

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 12 日 (2020.11.12)

【公表番号】特表 2019-537324 (P2019-537324A)

【公表日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【年通号数】公開・登録公報 2019-051

【出願番号】特願 2019-518942 (P2019-518942)

【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 16/14 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 B 7/0413 (2017.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 W 74/08

H 0 4 W 16/28 1 3 0

H 0 4 W 16/14

H 0 4 W 72/04 1 3 2

H 0 4 B 7/0413 3 0 0

H 0 4 B 7/06 9 5 6

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 25 日 (2020.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

トランスミッションを送ることまたは受信することのうちの少なくとも 1 つのための共有スペクトルの一部分を決定するステップと、

前記共有スペクトルの前記一部分を予約するために、複数のビームに関連する複数のチャネル予約信号を送信するステップであって、

第 1 のチャネル予約信号は第 1 のビームを使用して送信され、

追加の複数のチャネル予約信号は前記第 1 のビームの近隣の異なる方向のビームで送信される、ステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記複数のチャネル予約信号はそれぞれ、前記共有スペクトルの同じ一部分を予約する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記複数のチャネル予約信号は、時間的に順次送信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記複数のチャネル予約信号は、複数の近隣セルのセットからの前記共有スペクトルの前記一部分を予約するために、前記複数の近隣セルに送信されるか、または

前記複数のチャネル予約信号のうちの 1 つまたは複数の、1 つまたは複数の既知のビーム

方向を使用して、1つまたは複数の既知の近隣セルに送信される、請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

前記第1のビームよりも広い第2のビームを使用して、前記複数のチャネル予約信号のうちの第2のチャネル予約信号が送信される、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記第2のビームはオムニ指向性ビームを含む、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記第2のビームは、前記第1のビームに類似した方向にあるか、または  
前記第2のビームは、前記第1のビームとは異なる方向にある、請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

ワイヤレス通信のための装置であって

トランSMISSIONを送ることまたは受信することのうちの少なくとも1つのための共有スペクトルの一部分を決定するための手段と、

前記共有スペクトルの前記一部分を予約するために、複数のビームに関連する複数のチャネル予約信号を送信するための手段であって、

第1のチャネル予約信号は第1のビームを使用して送信され、

追加の複数のチャネル予約信号は前記第1のビームの近隣の異なる方向のビームで送信される、手段と

を含む装置。

【請求項 9】

前記複数のチャネル予約信号はそれぞれ、前記共有スペクトルの同じ一部分を予約する、請求項8に記載の装置。

【請求項 10】

前記複数のチャネル予約信号は、時間的に順次送信される、請求項8に記載の装置。

【請求項 11】

前記複数のチャネル予約信号は、複数の近隣セルのセットからの前記共有スペクトルの前記一部分を予約するために、前記複数の近隣セルに送信されるか、または

前記複数のチャネル予約信号のうちの1つまたは複数が、1つまたは複数の既知のビーム方向を使用して、1つまたは複数の既知の近隣セルに送信される、請求項8に記載の装置。

【請求項 12】

前記第1のビームよりも広い第2のビームを使用して、前記複数のチャネル予約信号のうちの第2のチャネル予約信号が送信される、請求項8に記載の装置。

【請求項 13】

前記第2のビームはオムニ指向性ビームを含む、請求項12に記載の装置。

【請求項 14】

前記第2のビームは、前記第1のビームに類似した方向にあるか、または

前記第2のビームは、前記第1のビームとは異なる方向にある、請求項12に記載の装置。

【請求項 15】

コンピュータにより実行されると、請求項1乃至7のいずれか1項に記載の方法を行わせる命令を含むコンピュータプログラム。